

研究協力事業委員会所属
分科会延長申請に関する審査基準

〔1991(平成3)年1月23日研究協力部会申合せ〕
2001年2月13日企画理事会一部変更
2006年3月22日企画理事会一部変更
2020年10月6日企画理事会一部変更

分科会運営規程第4条に基づき分科会延長の申請があった場合、事業委員会は当基準により審議を行い、可否を決定する。

1. 規程第4条の「特別な事情」とは次のいずれかの場合とする。
 - (1) 他団体からの研究委託を受託し、その契約期間が分科会設置期間を超えるものである場合。
 - (2) 他団体からの補助金が、分科会設置後2年目に認められた場合。ただし、この補助金申請は原則として分科会設置時に予め事業委員会の承認を得るものとする。
 - (3) その他
2. 1年延長しても、参加会社の2／3以上が延長後もメンバーとして参加すること。
3. 1年延長しても、参加会社数に応じた本会研究協力事務費を、経費の一部として、2年度目の研究協力諸経費会計の繰入額に準じた繰入を行うことを条件とする。
4. 原則として、延長申請の締切は、2年度目の中間報告書提出締切日と同じとする。